

# おまえざき 市議会だより

第27号

2011.1.2.3.4月

平成23年5月発行

東日本大震災により犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

撮影地：白砂公園

3月11日、東北地方太平洋沖を震源とする、マグニチュード9.0の巨大地震により、東日本で地震と津波による未曾有の大災害となりました。この災害により多くの人命が犠牲となり、今なお行方不明者の捜索が行われております。今回の地震による津波は、福島第一原子力発電所に深刻な事故を引き起こし、未だ復旧に追われている状況であり、原子力発電所周辺住民が避難する非常事態となっております。原子力発電所を立地する当市議会としては、重大な関心と危機感を持ち、事業者である中部電力株式会社および国に対して、発電所の安全確保に万全を期すよう申し入れを行ったところです。

今回の深刻な事故を受け、国の耐震安全評価基準や、今後のエネルギー政策の見直しが予想されることから、中部電力株式会社が予定していたMOX燃料の装荷や6号機の環境影響評価方法書の提出時期なども先送りされることになっております。

平成23年度の御前崎市の予算には6号機の初期対策交付金、更に平成23～27年度の後期基本計画には核燃料サイクル交付金を見込んでの事業計画もあるため、今後、予算の組み替えや見直しも必要になり、先行きが見えない状況にあります。

このような中、市の経済に活力を与えるとともに、防災対策を強化した行政運営が求められます。市議会として今後も市民の皆様の声に耳を傾けながら、調査研究をする中で執行部の対応を注視し、諸課題に対して提言を行うなど全力で取り組んでまいります。

議長 後藤憲志

# 東日本大震災に対する議会としての対応

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による津波で、福島第一・第二原子力発電所では、原子力災害対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が出され、外部へ放射性物質が放出される事態に至りました。

これを受け、御前崎市議会および原子力対策特別委員会として次のような対応をしてきました。

## 臨時議会全員協議会 3月13日(日) 11:00から開催

原子力発電所の状況を把握するため、緊急で臨時議会全員協議会を開催し、浜岡原子力保安検査官事務所、中部電力株式会社 浜岡原子力発電所より説明を受け、質疑応答を行いました。

### 説明内容

1. 現在までの福島第一・第二原子力発電所の状況について (浜岡原子力保安検査官事務所より説明)

#### 【報告内容】

- 福島第一・第二原子力発電所：15条通報までの時系列の流れ
- 福島第一・第二原子力発電所：原子炉建屋の仕組み

2. 浜岡原子力発電所の状況について (中部電力株式会社 浜岡原子力発電所より説明)

- 浜岡原子力発電所の状況・地震後の点検結果について

#### 【地震後の点検結果報告内容】

- ・ 発電所内のパトロールを実施し、全号機に地震による異状がないことを確認したとの報告。
- ・ 排気筒モニター・放水口モニター・モニタリングポストなどの放射線モニターは通常の範囲であり、異状のないことを確認との報告。

- 津波に対する安全性について

- 今回の地震を踏まえて、浜岡原子力発電所にて速やかに実施する対策について

#### 【速やかに実施する対策内容】

- ・ 防水構造の防護扉の健全性確認
- ・ 海水系ポンプ、非常用ディーゼル発電機等の動作確認、点検
- ・ 発電機車の確保、接続手順の策定
- ・ 海水ポンプの電動機予備品確保および非常時の取替手順の策定



## 原子力対策特別委員会 3月15日(火)

浜岡原子力発電所の地震・津波対策の実施状況を確認するため、現地視察をしました。

### 視察場所

- 発電機車
- 海水ポンプ電動機
- 砂丘
- 防水構造の扉
- 非常用ディーゼル発電機

\*原子力対策特別委員会では、視察後の3月16日に中部電力株式会社に対して、浜岡原子力発電所の津波に対する安全性確保に関する申し入れを行いました。詳しい内容は6ページをご覧ください。



発電機車



防水構造の扉



海水ポンプ電動機



砂丘



非常用ディーゼル発電機

## 浜岡原子力発電所

### 「東北地方太平洋沖地震を踏まえた緊急時対策訓練」視察 3月29日(火)

中部電力株式会社が浜岡原子力発電所内で実施した津波被害を想定した緊急時対策訓練を視察しました。

この訓練は、地震と津波により外部電源が喪失するなどの非常事態を想定して行われました。新たに配備された発電機車の接続訓練など、次のような訓練を視察しました。

### 視察した訓練項目

- 発電機車の接続訓練
- 代替注水措置訓練
- シミュレータ訓練



代替注水措置訓練



シミュレータ訓練

# 市議会より申し入れ

現在市議会では、当局の施策に合わせて政策提言を行っております。  
この度、総務経済委員会より、市長に下記の申し入れをしました。

## 防災対策について

平成23年4月5日

この度、3月11日に発生した東北、北関東太平洋岸沖大地震による震災は、世界的な大災害をもたらしました。中でもこの地震によって発生した大津波は歴史上空前の破壊力をもって、沿岸地域は廃墟と化しました。この大地震を受け、当市議会において防災を所管する常任委員会である総務経済委員会は、当市における従前の地震対策に対し、抜本的にこれを改め、下記5項目のように地震プラス津波対策を網羅した防災対策に早急に取り組むことを申し入れます。

### 記

#### 1 専任部署の設置

- (1) 危機管理部を設置し、部長は防災監を兼務すること。
- (2) 危機管理部内に環境課を移動し、環境放射線係を設置すること。
- (3) 防災課の中に原子力防災係を設置すること。

#### 2 津波対策

- (1) 市内主要施設に海抜表示板を設置すること。また、広報おまえぎ等にも掲載し、市民に早急に周知徹底を行うこと。
- (2) 市内8地区の津波避難地の早急な指定と整備を行うこと。
- (3) 民間の高層施設に対して避難地協定を結ぶこと。
- (4) 避難場所誘導路に風力・太陽光発電街路灯を設置すること。

#### 3 災害用備蓄品

- (1) 現在の備蓄品の中で不足している衛生用品等を早急に追加備蓄すること。
- (2) 市及び8地区方面隊の備蓄倉庫を必要に応じて高台に移設保管すること。
- (3) 仮設トイレの追加備蓄を行うこと。

#### 4 災害時の通信確保

- (1) 同報無線基地局の安全確保を行うこと。
- (2) 水没の恐れのある同報無線の移設及び強化を行うこと。
- (3) 難聴地域の解消を早期に行うこと。
- (4) 御前崎地区に個別受信機を配備すること。
- (5) 各8地区方面隊に衛星電話の追加配備を行うこと。

#### 5 防災訓練

- (1) 7月に行っている県の津波防災訓練に併せて、市独自の津波避難訓練を行うこと。
- (2) 9月1日の防災訓練は地震と津波を想定した訓練とすること。
- (3) 12月の防災訓練は独自の原子力防災訓練（放射能漏れを想定した遠隔地への避難訓練）とすること。
- (4) 遠隔避難地となる地域、病院を選定し協定を結ぶこと。



海抜表示板



津波避難地



個別受信機



備蓄倉庫



衛生用品



同報無線



街路灯

## 農業振興拠点施設整備基本計画について

平成23年4月5日

当市の最重点施策である農業振興拠点施設整備事業においては、その事業に核燃料サイクル交付金を充当する計画の元に本事業が立案されている。しかしながら、周知のように当交付金は交付時期が流動的となり、本事業に充当することは困難となりました。

本事業は御前崎市の農業・商業・工業・サービス業等を網羅した六次産業を推進する最も重要な事業に位置付けられており、当市の将来を左右する最優先の政策であります。

よって本事業は如何なることがあっても事業費を確保し、事業を強力に推進すべきものと考えます。

なお、事業推進に当たっては収益事業を主体とした新たな発想の元に基本計画を早急に見直しすべきである。

## ケーブルテレビの光ファイバー化事業について

平成23年4月5日

昨年より執行部から示された、公設民営のケーブルテレビ事業の伝送路にかかる光ファイバー化事業については、今回の福島第一原子力発電所における大事故により、当市に対する国からの電源三法交付金の交付時期が確定せず、事業費確保の見通しが立たず、事業を断念すべきものと考えられる。また、当委員会においても半年間に及ぶ調査研究による結論として、事業費の確保以前に下記理由により断念すべきものと結論付けました。なお、ケーブルテレビ事業の将来に関しては、通信技術の進歩等を考慮すると、インターネット接続事業などの附帯事業を取り止め、映像配信のみに特化すべきであると思われる。

### 記

- 1 光ファイバーは映像配信に関して特段のメリットは見受けられない。
- 2 インターネット接続世帯が加入者総数8,256世帯に対し2,395世帯で29%であり、この特定の人達に対し、20数億円もの巨額の費用をかけることは、公共事業としての位置付けから逸脱している。
- 3 将来、光ファイバー敷設計画時には民間事業者が行うことが望ましい。
- 4 当市のケーブルテレビ事業は、映像配信（自主放送を含む）に特化し、インターネット関連の事業は技術革新の進む中、民間事業で行うべきである。

# 2月 議会定例会

## 平成23年度一般会計 167億8千万円の予算などが審議される

御前崎市議会2月定例会を2月24日から3月23日までの28日間の会期で開催しました。平成23年度御前崎市一般会計予算のほか、各会計予算、条例制定、一部事務組合規約の変更など全部で61議案を審議し、それぞれ原案のとおり可決しました。なお、議案に対する質疑に12名、一般質問には5名が登壇して市長などの見解を質しました。

### ◎条例

- 「御前崎市部設置条例の一部改正」  
4月1日から行政組織変更のため、水道部を環境部に改め、健康増進を健康づくりに改めるもの。
- 「御前崎市原子力発電所対策協議会条例の一部改正」  
総務部原子力対策室を総務部企画財政課原子力政策室に改めるもの。
- 「御前崎市総合計画審議会条例の一部改正」  
企画調整課を企画財政課に改めるもの。
- 「御前崎市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の制定」  
御前崎市に消防本部及び消防署を設置するたため、名称、位置等を規定するもの。
- 「御前崎市火災予防条例の制定」  
火災予防上必要な事項を定めるもの。
- 「御前崎市消防手数料条例の制定」  
各種消防事務に係る手数料の徴収に関し必要な事項を定めるもの。
- 「御前崎市議会委員会条例の一部改正」  
総務経済委員会所管に消防部を加え、文書情報委員会所管の水道部を環境部に改めるもの。
- 「御前崎市職員定数条例の一部改正」  
消防に加え消防職員の定数を定めるもの。
- 「御前崎市職員の給与に関する条例の一部改正」  
級別職務分類表に消防長を加えるもの。
- 「御前崎市職員の特種勤務手当に関する条例の一部改正」  
消防に関する特殊勤務手当を加えるもの。
- 「御前崎市消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例の一部改正」  
消防公開の実施機関に、消防長を加えるもの。
- 「御前崎市個人情報保護条例の一部改正」  
個人情報保護の実施機関に、消防長を加えるもの。

- 「御前崎市個人情報保護の実施機関に、消防長を加えるもの。」
- 「御前崎市職員等の旅費に関する条例の一部改正」  
旅費の種類から支度料を削り、日当の県内を無支給とするともに、県外の公用車利用は1/2とするもの。
- 「御前崎市市民会館設置及び管理条例の一部改正」  
市民会館改修に伴い、附属設備及び備品等の使用料で、音響反射板の追加他見直しをするもの。
- 「御前崎市清川泰云芸術館・市民ギャラリー設置及び管理条例の一部改正」  
市民ギャラリーの設置に伴い、観覧料及び利用料を無料とし、利用の手続きを規定するもの。
- 「御前崎市病院事業の設置及び管理に関する条例の一部改正」  
検診センターの移転に伴い、病床数を変更するもの。
- 「御前崎市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」  
障害程度区分認定審査会委員の報酬を引き上げるもの。
- 「一部事務組合規約」  
「駿遠学園管理組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更」  
「駿遠学園組合規約の変更」  
「東遠学園組合の共同処理する事務の変更及び東遠学園組合規約の変更」  
「東遠学園組合への御前崎市加入に伴い、変更するもの。」  
「その他」  
「財産の取得」  
県所有の砂地分場跡地を農業振興拠点施設整備事業として利用するため、取得するもの。

「市道の認定及び廃止」  
市道の2路線を新たに認定、2路線を廃止、1路線を一部廃止するもの。

「御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について」  
株式会社御前崎ケーブルテレビを、御前崎市CATV施設管理者として指定するもの。

「御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について」  
財団法人御前崎市振興公社を、御前崎市民会館管理者・御前崎市文化会館管理者・御前崎市浜岡総合運動場管理者・御前崎市御前崎運動場管理者・御前崎市民プール管理者・御前崎市民B&G海洋センター管理者として指定するもの。

「御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について」  
社会福祉法人御前崎市民会館協賛会を、御前崎ふれあい福祉センター管理者・浜岡中央児童館管理者・浜岡老人福祉センター管理者として指定するもの。

「御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について」  
社会福祉法人賛育会を、池新田テニサービスセンター管理者・佐倉テニサービスセンター管理者として指定するもの。

「工事請負契約の締結」  
平成22・23年度市役所空調設備更新工事契約を締結するもの。

「平成23年度御前崎市一般会計予算に対する訂正」  
一般会計から病院事業会計への出資金を追加するため、訂正するもの。

◎平成22年度一般会計・特別会計補正予算算出表

区分	本年度予算額	前年度予算額	補正後の額
一般会計	169億3,615万円	1億2,833万円	170億6,448万円
国民健康保険特別会計	34億9,460万円	2億5,177万円	36億9,984万円
老人保健特別会計	120万円	4,300万円	4,420万円
後期高齢者医療保険特別会計	2億7,601万円	△1,995万円	2億5,606万円
介護保険特別会計	23億1,045万円	△2,864万円	22億8,181万円
農業集落排水事業特別会計	3億1,479万円	△1,085万円	3億393万円
下水道事業特別会計	6億4,000万円	△1,770万円	6億2,230万円
工業団地建設事業特別会計	1,027万円	200万円	1,227万円
病院事業会計	45億5,833万円	△1億2,800万円	44億2,833万円

◎平成23年度一般会計・特別会計・事業会計予算算出表

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	167億8,000万円	166億6,000万円	1億2,000万円
国民健康保険特別会計	37億1,700万円	34億400万円	3億1,300万円
後期高齢者医療保険特別会計	2億5,860万円	2億7,601万円	△1,741万円
介護保険特別会計	23億1,979万円	22億7,185万円	4,793万円
農業集落排水事業特別会計	3億3,980万円	3億1,660万円	2,320万円
下水道事業特別会計	6億1,200万円	6億4,000万円	△2,800万円
工業団地建設事業特別会計	21万円	23万円	△2万円
水道事業会計	12億9,380万円	12億7,076万円	2,304万円
病院事業会計	51億3,300万円	43億8,833万円	7億4,467万円

※東日本大震災に伴う大償交付金の減額により見直される予定です。

# 本会議質疑

**清水澄夫** 議員の県外出張時の日当は廃止すべきでは。行政改革に真剣に取り組んで欲しい。日当は出張中の昼食費や諸雑費および地域内を巡回する時の交通費を賄うための旅費であり、定額の1/2としました。

**揚張 正** 今同学校教育施設整備基金として2億5千万円を積み立てると、総額17億円余りとなります。浜岡中学校は昭和33年に建設され、大変老朽化し、建て替えの時期が来ています。そのことを踏まえて基金の使い道は

**岡村 勝** 清川泰云芸術館の観覧料、利用料を無料とする理由は

**若杉泰彦** 浜岡中学校の改築を始め、市内小中学校の今後の改修などを考えています。浜岡中学校につきましてはかねてより校舎改築が懸案事項となっておりますが、今後の教育動向や学区、人口、財政などの状況を踏まえ、早急に整備を検討していきたいと考えています。

**問** 特別職や議員の費用弁償も廃止するべきでは。しかし、議員の給与引き下げは今後のこと（退職金・年金・職員志気向上）も含めて反対する

**答** その方向で取り組んでいきます。

**問** 職員の出張時の日当は廃止すべきでは。行政改革に真剣に取り組んで欲しい。日当は出張中の昼食費や諸雑費および地域内を巡回する時の交通費を賄うための旅費であり、定額の1/2としました。

**答** その他の質疑  
減債基金積立金について市有財産増進事業について広報安全事業について路線バス補助事業について公共交通運営事業について中小企業融資事業について市道整備事業について

**問** 特別職や議員の費用弁償も廃止するべきでは。しかし、議員の給与引き下げは今後のこと（退職金・年金・職員志気向上）も含めて反対する

**答** 特に地域に出向いての高齢者運動トレーニング教室などは大変好評で、事業拡大を実施していきます。

**問** 清川泰云芸術館の観覧料、利用料を無料とする理由は

**答** 市民会館が新しくなったが、よ多くのの方に利用してもらうために何をしますか

**問** 市民会館が新しくなったが、よ多くのの方に利用してもらうために何をしますか

**答** 音響設備や観客席の居住性なども格段に良くなりましたので、文化講演会などで使っていたような積極的にPRしていきます。

**問** 白羽小学校と御前ブルの工事について、学校の行事や出来事をホームページなどで情報交換しやすくしたい

**答** 中傷などの書き込みが心配されるので十分検討していきます。

**問** 教育委員会との連絡や図書館アスルの本の検索への利用はどうか

**答** 教育委員会と学校の間の連絡は専用回線で行い、図書館の利用は今でも行っています。



清川泰云芸術館の観覧料、利用料を無料とする理由

杉浦謙二

新野地区に建設予定の療育施設とは、事業内容は3才児未満を対象とした「カンガルークラブ」、3才児から小学校就学前の児童を対象とした「ほっとケーキ」の2つの療育教室の開催と、施設の一部を東遠学園に貸与し、児童が毎日通園する「子ども発達センター」ならびに親子で参加する親子教室と、市内の幼稚園に通園しながら週1回程度必要な支援を受けられる「地域療育センター」を東遠学園組合の事業として実施予定です。

・その他の質疑  
一般会計繰入金金について  
保険給付費について

御前崎野球場本部棟設置工事ほどの様に計画しているのか

御前崎野球場本部棟設置工事ほどの様に計画しているのか

御前崎野球場本部棟設置工事ほどの様に計画しているのか

御前崎野球場本部棟設置工事ほどの様に計画しているのか

御前崎野球場本部棟設置工事ほどの様に計画しているのか

御前崎野球場本部棟設置工事ほどの様に計画しているのか

御前崎野球場本部棟設置工事ほどの様に計画しているのか

御前崎野球場本部棟設置工事ほどの様に計画しているのか

増田雅伸

地域保健対策事業費4,632万2千円について、平成22年度当初予算は6,223万円であり大幅減になった理由と、平成23年度受診率をどのくらいに考えているのか

昨年度定期検診データや各種がん検診結果などを含めた総合的な健康管理システムを導入する予定でしたが、平成24年1月から新システムに移行するので見送ることにしました。その金額100万8千円が減額の主な理由です。また、全戸に郵送しているがん検診申込書を4年活用することで印刷製本費および郵送料が約300万円減額となりました。

各種検診の受診率を平成23年度は全体で40%程の見込みとしました。

地域情報化推進事業・CATV施設管理委託料について

CATV施設管理委託料について

CATV施設管理委託料について

CATV施設管理委託料について

CATV施設管理委託料について

CATV施設管理委託料について

CATV施設管理委託料について

西島昌和

CATV引込線調査業務の内容はケーブルテレビの基本契約中のお宅の方も有料化にあたり、現状を調査するものです。

中東遠消防指令センター整備負担金で、基本部分以外の市消防署が必要とする諸機能は全て含むのか

市消防本部の単独機器は基本部分以外として設置し、費用は当該市で負担します。

牧之原市との委託契約で負担金の取扱い

負担金の算出方法に基づき、両市で協議して契約の中で委託料として含む形で負担をお願いしました。

・その他の質疑  
地域情報化推進事業・CATV施設管理委託料について

地域情報化推進事業・CATV施設管理委託料について

地域情報化推進事業・CATV施設管理委託料について

地域情報化推進事業・CATV施設管理委託料について

地域情報化推進事業・CATV施設管理委託料について

大澤博克

沿岸漁場整備開発事業とは、海洋生物を育てるための漁場を造る事業で、カジメの幼体を取り付けたブロックが相良沖と御前崎沖に2、162基沈設され、本年度で終了となります。

定住促進奨励補助金600万円の対象戸数1戸当たりの補助額は100戸を予定しており、1戸当たり6万円を見込んでいます。

友好都市交流事業費について、昨年より29.5万7千円の減額である理由は、

22年度都主の招聘に係る費用を計上したが、郡主が交代し実現しなかった。23年に再度招聘することを考えている。また小学生の海外視察研修をウルチン郡にすることも検討し、受入について先方に打診をしているところです。

漁業振興事業補助金および水産業共同施設整備事業費補助金の内容は

漁業振興事業は、魚食の普及と消費拡大を目的に「御前崎みなとかつお祭り」へ150万円、国際貢献を目的にインドネシア共和国からの水産実習生8人に対する「外国人技能実習制度」に160万円、漁業者の安全推進活動と密漁対策および資源の管理活動などへ200万円を予算化しました。また、共同施設整備事業には大型冷蔵庫内で保管作業に使用する計量器付フォークリフトの導入に事業費の1/3の185万円を補助します。

・その他の質疑  
灯台周辺整備事業について

灯台周辺整備事業について

灯台周辺整備事業について

灯台周辺整備事業について

望月ゆう子

灯台村塾の業務委託料が本年度140万円に対し、23年度は40万円となっている。減額の理由と今後の方向性は

宿泊を伴って実施していた英語村を宿泊無しの参加条件に改善を図るため減額となりました。今後の方向性は3年間の事業として実施しています。が実施結果や効果などを再検証し検討していきたいと考えています。

新しい消防手数料条例では今までと料金などは変わらないのか

防火管理者講習会の手数料で消火器などの粉の詰め替え料が火消しとなったので安価になりました。

市道認定で地権者の同意を得る前に市道認定するのは手順がおかしいのではないかと地権者の同意を得て進めるべきでしたが、手違いがあり大変申し訳ありませんでした。

市道認定で地権者の同意を得る前に市道認定するのは手順がおかしいのではないかと地権者の同意を得て進めるべきでしたが、手違いがあり大変申し訳ありませんでした。

市道認定で地権者の同意を得る前に市道認定するのは手順がおかしいのではないかと地権者の同意を得て進めるべきでしたが、手違いがあり大変申し訳ありませんでした。

市道認定で地権者の同意を得る前に市道認定するのは手順がおかしいのではないかと地権者の同意を得て進めるべきでしたが、手違いがあり大変申し訳ありませんでした。

市道認定で地権者の同意を得る前に市道認定するのは手順がおかしいのではないかと地権者の同意を得て進めるべきでしたが、手違いがあり大変申し訳ありませんでした。

市道認定で地権者の同意を得る前に市道認定するのは手順がおかしいのではないかと地権者の同意を得て進めるべきでしたが、手違いがあり大変申し訳ありませんでした。

委員会質疑

総務経済委員会  
新しい消防手数料条例では今までと料金などは変わらないのか  
防火管理者講習会の手数料で消火器などの粉の詰め替え料が火消しとなったので安価になりました。

市道認定で地権者の同意を得る前に市道認定するのは手順がおかしいのではないかと地権者の同意を得て進めるべきでしたが、手違いがあり大変申し訳ありませんでした。

緊急雇用創出補助金を毎年余らせているようだが担当課に指示はできないのか  
担当課と連絡を密にして取り組んでいきます。

市営団地に契約者以外が住んでいると聞かどうか  
調査して違反者は退去させます。

市が食糧費を支出する団体と支出しない団体があるか  
全部見直します。

観光事業で各種イベント参加人数と経費との対比から、更に砂丘周辺整備をする考えはあるか  
財産区までの通りための予算を付けました。

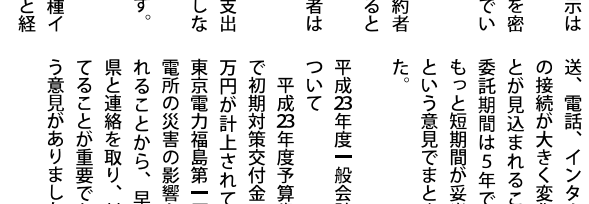
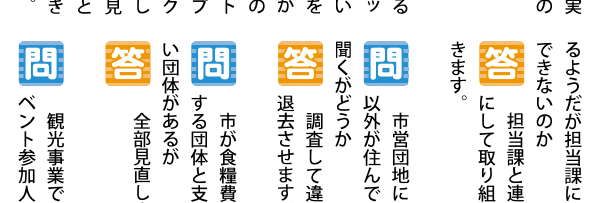
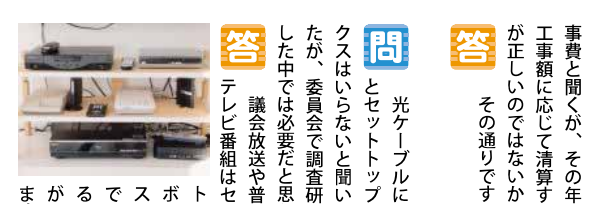
御前崎市部設置について  
この議案については委員会を数日にわたりに行いました。厳しい財政見通しの中で、徹底した行政改革を遂行するために、もっとスリム化を図るべきであるという意見でまとまりました。

御前崎市部設置について  
この議案については委員会を数日にわたりに行いました。厳しい財政見通しの中で、徹底した行政改革を遂行するために、もっとスリム化を図るべきであるという意見でまとまりました。

御前崎市部設置について  
この議案については委員会を数日にわたりに行いました。厳しい財政見通しの中で、徹底した行政改革を遂行するために、もっとスリム化を図るべきであるという意見でまとまりました。



御前崎野球場本部棟設置工事の様子



灯台周辺整備事業の様子

### 文教厚生委員会

**問** 御前崎市市民館設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定及び清川泰次芸術館、市民ギャラリー設置及び管理条例を一部改正する条例の制定について、ホワイエとは何か。また使用料は市民市外も同じか。

**答** 建築には多額の費用が必要であり、基金は20億円必要と考えます。御中の問題もあり、検討委員会を立ち上げることも考えていきます。

**問** ホワイエとは専門用語でロビー以外のホールを囲んでいる場所のことです。また使用料は減免規定があります。



ホワイエ

**問** 県の委託事業で通学合宿を実施している。市としての支援もお願いしたい。

**答** 通学合宿は異なる年齢の子どもたちが体験交流を行う目的と地域のボランティア育成という2つの側面を持ち進めています。市としても支援をしていきます。

**問** 生活保護扶助費で、医療費はどれくらいか。

**答** 平成21年度実績で7,800万円で、扶助費全体の50%以上です。

**問** 健康づくり推進事業の健康事業委託料が減額されているが、検診を受ける人が少ないのを受取る人が少ないのか。

**答** 医師に支払う分の減額です。受診率を上げるため1日2つ以上受けられるなど検診方法を検討します。

**問** 国保の繰越金が1億円余りあるが、積立金が枯渇している中、どれくらいを積立てるのか。

**答** 今回1億円を積立させていただきますが、一般会計に影響のない形で繰越金を基金にまわし、不測の事態に活用できるようにします。

**問** 学校教育施設整備の基金について、浜中の老朽化が進んでいる。計画策定をするべきでは

**答** 責任は振興公社なりの指定管理者かとなります。市でも保険の対応をします。

**問** 福祉タクシー券助成事業について、障害等級の判断はどのように決めるのか。

**答** 県へ医師の診断書を提出し、県の委託医が判定しています。

**問** タクシー券について、利用者の声、今後の考えは

**答** 昨年の交付時にアンケートをとったが、少ないが20%、ちょうどいいが多いが70%でした。この3月末までに公共交通委員会での検討を行いと考えています。

**問** 国保特別会計への法定外繰入れを増やすことについて市の考えは

**答** 国保の被保険者は市民の約1/3になります。一部の方に資金をまわすことは慎重にしたいとの見解もあり、市全体から見ても適正な金額を検討していくべきだと思っています。

**問** 医療給付費が多く、市の方針は

**答** 各種検診や予防接種が病気になるという予防線を引く施策をしています。

**問** 灯台村塾業務委託料について、定員を増やす考えは

**答** できるだけ多く参加していただきたいので、平成24年度は必要であれば定員を増やします。

**問** いずれ水道料金を値上げしないといけないと思うが、長期的に見てどのように考えるか

**答** 受益者負担が原則であるが、一般会計から補助金を繰入れし、近隣市よりかなり安い料金体制となっています。料金改正実施時期は景気低迷の折、判断が難しいが、平成23年度から大井川広域水道企業団が料金形態を検討しているとの話があり、動向を見極める必要があるのではないかと思っています。

**問** 待機者が多いようだが、入所順位の決め方はそれぞれ施設で

**答** 委員会を行い、介護度、介護する家族の状況、待機期間に応じて決めていきます。

**問** 待機者が多いようだが、入所順位の決め方はそれぞれ施設で

**答** 委員会を行い、介護度、介護する家族の状況、待機期間に応じて決めていきます。



タクシー券の交付



東海清風園

## 委員会報告

### 原子力対策特別委員会

浜岡原子力発電所の津波に対する安全性確保に関する申し入れ書

(平成23年3月16日)

平成23年3月11日、東北地方太平洋沖を震源とする我が国最大規模(M9.0)の地震が発生し、大津波によって東北地方を初めとして広範囲にわたり壊滅的な被害が発生した。

この地震、津波により、東京電力福島第一原子力発電所において、原子炉の安全に重大な影響を与える事故が発生した。

原子力三大原則である「止める、冷やす、閉じ込める」の冷却機能が喪失し、原子力災害対策特別措置法制定後、初めての原子力緊急事態宣言が発せられた。



原子力対策特別委員会

広域に亘る住民に避難指示が出される事態は、原子力を立地する本市として、大変強い衝撃を受けた。

#### 記

今回の福島第一原子力発電所の事象について、速やかな調査と解析を行い、地震対策はもとより津波対策においても改めて防災体制の見直しを早急に実施し、地域住民の安全安心の確保のみならず、浜岡原子力発電所の安全確保に万全を期すよう強く求める。

1. 早急に屋外の燃料タンクおよび配管の補強をすること
2. 防波壁の設置を早急に行い安全性を確保すること
3. 外部電源用の発電ユニットの予備を高台に設置し安全性を確保すること
4. 被災時に損傷した海水ポンプなどの交換は困難が予想されるため、予備システムを設置し常にバックアップ体制を整え安全性を確保すること

以上、4項目について原子力対策特別委員会として中部電力株式会社に対して申し入れをいたしました。

### 総合開発計画策定特別委員会

御前崎市総合計画(後期基本計画)について、4回の委員会を開催し協議を重ね、左記の事項についての意見書を市長へ提出しました。

1. 前期基本計画(5ヶ年)の分析を行い、達成度と現状を検証した上で後期基本計画を策定すべきであり、総括的内容を文章で載せるべきである。
2. 後期基本計画の実施にあたっては、単年度ごとの目標を定め、進捗管理を行うべきである。
3. 社会構造と財政状況の変化に対応すべく、財政計画との整合性を図り、達成可能な後期基本計画の策定を行うべきである。

また、核燃料サイクル交付金整備事業計画(案)についても、委員会で協議を重ね、最終的に左記の福祉対策措置4事業、公共施設整備および維持補修措置4事業の8事業案で大筋の同意がされました。

1. 超伝導磁石式全身用MRI装置購入事業
2. 市道256号線改良舗装工事
3. 御前崎市基幹消防署整備事業
4. C A T V施設更新事業
5. 灯台周辺観光施設整備事業
6. 農業振興拠点施設整備事業
7. 市道207、209号線改良舗装工事
8. 総合公園整備事業

なお、C A T V施設更新事業については、1年間の調査研究を行い、再度協議することとなりました。

また、総合計画および核燃料サイクル交付金整備事業計画(案)については、東北地方太平洋沖地震により甚大な被害が発生している状況でありますので、国・県の動向に注視し、再度協議が必要であると考えています。



第1次 御前崎市総合計画



御前崎市

平成19年度～平成27年度

御前崎市

# 一般質問

\*この一般質問は東日本大震災前の3月8日・9日に本会議場で行われたものです。

## 市への展望について 産業振興・財政運営



阿南 澄男

**問** 市長の言う大きな発展への産業振興策は、田高や人件費の違外移転が進む中、従来の業種にこだわらず、幅広い業種を視野に入れた誘致を進めていくことも、実情に沿った支援策見直し

**答** 市長の言う大きな発展への産業振興策は、田高や人件費の違外移転が進む中、従来の業種にこだわらず、幅広い業種を視野に入れた誘致を進めていくことも、実情に沿った支援策見直し

## TPP参加による我が市への影響についておよび農業振興策について



岡村 勝

**問** 菅首相が6月開催予定のTPP協議参加を表明しているが、我が市の農業、各種産業、市民生活に与える影響についてどのように考えているか

**答** 農林水産省の試算によると、国内農産物の生産減少額は4兆1千億円程度、就業機会は340万人程度の減少、そして食糧自給率は40%から14%に急落すると発表されています。本市の影響については平成18年度産出額数値を品目別影響試算にあてはめてみると、約22%の生産額減少という非常に厳しい数字が試算されています。拙速な判断はせず、十分なほどの議論を重ね、慎重な対応をとるべきと考えます。

**問** 発展のために健全な財政運営が必要では

**答** 歳入面においては、景気の動向を考慮したうえで、県の予測なども参考にしながら適正な金額の把握に努めます。歳出では、人件費においては職員物の削減を図り、給与の適正化を進めます。物件費では、臨時職員の賃金の見直し、需要費・委託料については予算編成時に請求額の削減に努め、今後も職員の意識改革などにより徹底した経費の削減や事業の見直しを行い、これまで以上に行政事務の効率化を図ります。

**問** 平成23年4月より子どもたちの「生きる力」を育むことを理念とし、新学習指導要領が変わります。①教育内容の大きく変わる点②中学校で平成24年から始まる「放射線」教育をどう考えているか

**答** 教育内容が変わりますが、授業時間点ですが、授業時間では1、2年生が週2時間、3～6年生が週1時間の増加となり、5、6年生で外国語活動が導入されます。次に中学校の理科で取り扱われる「放射線の性質」ですが、地元の施設の活用も視野に入れながら、生徒の

**問** 現在のICT化はどの様になっているのか、また授業のICT化でタブレット端末の活用は考えていないのか

**答** 各校40台使用できるパソコン教室と、平成23年度に全校校内LAN整備が完了します。文部科学省のビジョンにおいても、デジタル教科書、電子黒板、タブレット端末の実証研究が必要と明記されていますので検討していきたく考えております。

## 新学習指導要領・授業のICT化について



曾根 正浩

## 御前崎市総合計画について 特別支援教育について



若杉 泰彦

**問** 10箇年計画の内5年が過ぎました。人は23%減りました。市政の収支バランスはどうなるのか。また、これから重視することはなにか

**答** 残念ながら数値目標を設定できなかった。後期計画では数値目標を定め、進捗管理をしっかりと行って目標を実現させます。産業振興、地域振興、教育

**問** 障害のある児童や支援を必要としている児童などが通常学級に通っている場合の支援の現状と、今後の考え方は

**答** 本市には260名程度支援を必要としている児童がいます。その対策として教職員の指導力向上、学習支援員の配置、保護者への啓発および一般市民への周知活動を行っています。早期発見、早期対応が大変重要です。

**問** 6次産業化の振興策は

**答** 農産物直売所や実験的な加工所への整備を砂地試験場跡地に計画中です。農業者の所得向上に向けて積極的に取り組んでいきます。

**問** 海外市場進出の行政支援については

**答** 海外市場をマーケットとした見本市などが参加する場合は支援策を検討します。

**問** 有害鳥獣被害対策は

**答** 捕獲は猟友会へ委託し、職員の免許取得についても検討します。

## 国保税について 自主運行バスについて 非核平和都市宣言について 5号機について



清水 澄夫

**問** 国保の負担率を低所得者からの上乗せを止めるべきだ

**答** 負担率は適正な課税であると考えます。

**問** 非核平和都市宣言の実施の時期について市長の考えは

**答** 核については反対の考えです。非核平和都市宣言については議会でも協議していただきたい。

**問** 自主運行バスの問題は一向に改善策が見られないが

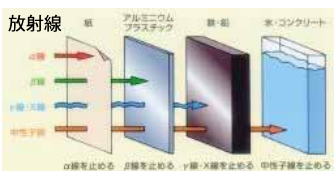
**答** 自主運行バスは公共交通に関するアドバイザーも入れて検討して

**問** 5号機の運転再開は時期尚早ではなかったか。また、説明会も4市だけではなく更に広げる

**答** 5号機の運転再開は時期尚早ではなかったか。また、説明会も4市だけではなく更に広げる

**問** 原子力発電に関する知識の習得と増設に向けた取り組みについて調査研究のため、視察研修を行いました。

**視察先**  
・九州電力(株)川内原子力発電所  
・鹿児島県薩摩川内市  
・九州電力(株)山川発電所  
・鹿児島県指宿市



## 議員視察研修

### 総務経済委員会

講演会  
演題「ケーブルテレビ事業における光ファイバー導入について」  
講師 静岡大学工学部 電気・電子工学科 教授 犬塚博氏

### 原子力対策特別委員会

講演会  
演題「ケーブルテレビ事業における光ファイバー導入について」  
講師 静岡大学工学部 電気・電子工学科 教授 犬塚博氏



民間事業者視察  
・(株)ビッグ東海  
CATV事業本部(沼津市)

視察先  
・九州電力(株)川内原子力発電所  
・鹿児島県薩摩川内市  
・九州電力(株)山川発電所  
・鹿児島県指宿市

# 東日本大震災を受けて ～津波から身を守る～

平成23年3月11日(金) 14時46分、宮城県北部においてマグニチュード9.0の大地震が発生し、想像を上回る大規模な被害が次々と報告されています。  
さて、海に囲まれた御前崎市において、津波による被害を防ぐにはどうしたら良いでしょうか。それは「すばやく逃げる」ことです。では、すばやく逃げるためにはどうしたら良いでしょうか。  
行政においては、津波避難対象地域、避難地、避難路をあらかじめ指定し周知・徹底するとともに、発災時には迅速かつ正確な津波情報の収集・伝達・避難勧告等の発令等の対応が求められます。しかし、これだけでは津波被害を無くすことは出来ません。大切なのは、住民一人ひとりが津波防災意識を高く持ち、行動することです。

## 非常時に役に立つもの

### 非常持出し品



### 備蓄品



このためには、町内会などの地域単位で津波避難計画を作成することも大切です。津波避難計画は、行政と住民の協働により、住民が参加し自ら考え、作成することが大きなポイントとなると言われています。

市においては、住民に対する津波浸水予想地域等の必要な情報・知識等の提供や支援、これら行政の支援を基に住民においては、具体的な避難場所や避難経路の検証等といった役割が求められます。計画作成がゴールではなくスタートであり、繰り返しの訓練等による検証を通じ、不断に見直していくことが必要です。

実際に避難行動をとるのは住民一人ひとりであり、「自分の命は自分で守る!」といった自覚を持ち、大きな揺れや小さくても長くゆっくりとした揺れを感じたら「行政やテレビなどの情報を待つことなく」、逆に揺れを感じなくても「津波警報・注意報が発表されたら」、すぐに安全な場所へ逃げるといった行動意識を持つことが必要です。

また、各家庭において非常持出し品・備蓄品を用意し定期的に点検を行い、いつでも持ち出せる場所に置き非常時に備えることも必要です。

強い揺れや長い時間の揺れを感じたら…

津波警報・注意報が発表されたら…  
(揺れを感じなくても)

高台に避難

建物の上層階に避難

海岸や河口には絶対に近づかない

赤ちゃんのいる家庭ではミルク、哺乳ビン、離乳食、スプーン、オムツ、洗浄綿、おぶし紐、バスタオルまたはベビー毛布、ガーゼなどを追加しておきましょう。

# 議会を傍聴しませんか?

## 6月定例会の予定

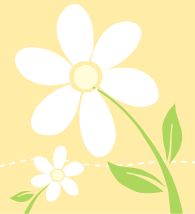
6月定例会は6月1日(水)から6月24日(金)までの24日間の会期で開催される予定です。  
日程は変更になる場合がありますので、事前に市議会事務局(電話 85-1115)までお問い合わせください。

### 6月

- 1日(水) 本会議(議案説明)
- 14日(火) 本会議(質疑・一般質問)
- 15日(水) 本会議(一般質問)
- 16日(木) 総務経済委員会  
文教厚生委員会
- 17日(金) 特別委員会
- 24日(金) 本会議(質疑・討論・採決)

## 東日本大震災の被災者へ義援金

御前崎市議会では、東日本大震災における被災者を支援するため、市議会議員全員から義援金を募り、平成23年3月31日に原発立地町である双葉町、大熊町、富岡町、楡葉町の4町が所在する福島県災害対策本部へ30万円の義援金を送りました。  
一日も早い復興を願うとともに、地域住民の皆様方の生活再建が図られますよう、心より祈念申し上げます。



東日本大震災の影響により、通常使用している古紙100%配合再生紙の調達が困難なため、代替品を使用しています。

**議会だより**

**編集委員会**

**特別委員会**

**議員会**

---

委員長 岩瀬初代  
副委員長 曾根正浩

大澤博克  
望月ゆう子  
事務局 大森祥晴

**3月**

- 2月 議会運営委員会
- 9日 2月議会定例会本会議(質疑・一般質問)
- 10日 総務経済委員会
- 11日 文教厚生委員会
- 12日 総務経済委員会
- 13日 臨時議会全員協議会
- 14日 文教厚生委員会
- 15日 総合開発計画策定特別委員会
- 16日 原子力対策特別委員会
- 17日 議会運営委員会
- 23日 総務経済委員会
- 29日 議会定例会本会議(最終日)

**4月**

- 1日 総務経済委員会
- 4日 文教厚生委員会
- 5日 総務経済委員会
- 6日 議会広報特別委員会

**2月**

- 1日 東遠学園組合議会定例会
- 原字力対策特別委員会招集研修(2日)
- 3日 県市議会議長会定期総会
- 7日 総務経済委員会
- 8日 文教厚生委員会
- 8日 東遠広域施設組合議会定例会
- 9日 総合開発計画策定特別委員会
- 10日 市議会議員共済会代議員会
- 14日 中東遠看護専門学校組合議会定例会
- 15日 総合開発計画策定特別委員会
- 小笠老人ホーム施設組合議会定例会
- 大井川広域水道企業団運営協議会
- 16日 駿遠学園管理組合議会定例会
- 18日 議会運営委員会
- 総合開発計画策定特別委員会
- 21日 議会運営委員会
- 御前崎市牧之原市学校組合議会定例会
- 文教厚生委員会
- 22日 相寿園管理組合議会定例会
- 牧之原市御前崎市広域施設組合議会定例会
- 24日 2月議会定例会本会議(初日)
- 25日 東遠工業用水道企業団議会定例会

**1月**

- 11日 議会広報特別委員会
- 総務経済委員会
- 13日 議会広報特別委員会
- 県西部地区市議会議長協議会
- 15日 浜岡原発安全対策協議会臨時会
- 19日 中東遠地域消防指指令業務共同運用推進協議会
- 20日 議会全員協議会
- 30日 総務経済委員会視察研修

**議会の動き**